



THE Y'S MEN'S CLUB OF Osaka-Kawachi

2003年5月報

Vol 332

2002～2003年度【標語】

- クラブ標語**「仲間たちの讃歌」～ 集い、語らい、楽しもう ～ 正野忠之
阪和部標語「ベクトルを合わせ、地域と共に活動を」 神谷尚孝 (和歌山クラブ)
西日本区標語「ベクトルを合わせ、地域と共に活動を」 白井征郎
 “ Act together within community towards the same goal ”
アジア標語「Into the bright light of selflessness」 John L Choa (Philippine)
国際標語「Growth through service」 Bill Ward (U.S.A)
メネット標語「メネットが蒔いた種子から地域に夢を」 白井公子 (大阪長野)

第28期 クラブ役員

会長:正野忠之 副会長:増石広之 副会長:丸尾初子 書記:初田 稔 書記:田中惟介 会計:望月強 会計:藤井敬子
 メネット:中野涌子 直前会長:中野義彦 連絡主事:宮本修司

機運

会長 正野 忠之



桜花爛漫の4月。春の日差しを思い切り浴びるとともに、EMCとクラブの将来を考える月となりました。5日、阪和部のEMCシンポジウムが開催され、12日からは一泊研修会。そこで話し合われた内容を17日の4月例会で総括しました。一連の流れに共通するのは『メンバーを増やすこと』。27日のらくらく登山は、このテーマを実現していくための機運ではないかと思えます。

良質なクラブ運営を実現するために豊かなメンバー数が必要であることは、誰しもがわかり、感じていることでしょう。河内ワイズが誕生したときは、メンバー数はもちろん、世代バランスもとれていたと聞いています。歳月が過ぎ、今では世代バランスなど問う余裕もなくなりました。メンバーが減少する一方で、いかに増やしていくかを真剣に考えなくてははいけません。一泊研修会では集まった河内の仲間たちが熱を込めて討議しました。私はその討議の中にいて、「ただやみくもにメンバーを増やそう、若い人たちを入れようではなく、ちょっと発想を変えることで、いろいろな試みをスタートできるのではないか」と思いました。そのヒントがいっぱい詰まった討議ではなかったでしょうか。

4月例会で総括したと書きましたが、実際は総括できるものではありません。次期に向けて機運を盛り上げ、継続されるようにしていくことが私の残された役割ではないかと思えます。らくらく登山は地元東大阪のコミュニティ紙に河内ワイズとして初めて広告を出した企画となりました。どのような反応があり、どのような結果となっても、私は絶好の機運が到来したと信じて疑いません。河内ワイズは良質なクラブ運営に向けて、大きく旋回しはじめました。

会員数	23名	ゲスト&ビジター	0名	4月度BFポイント	Yサテレカ	にこにこファンド
広義&メネット会員	3名	メネット&コメント	4名	現金	4月分	4月分
会員出席者	16名	例会出席者	20名	累計	0枚	18,000円
メイクアップ	3名	役員会出席者	8名	切手	累計	累計
4月の出席率	85.0%	4月の全出席者	29名	累計	0枚	197,970円

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス : <http://www.hct.zaq.ne.jp/cpand205/kawachi/>

例会報告

2003年4月17日(木)18:30~21:00

サンホーム6階 -

記録 初田 稔

出席者

メン 佐古・伊藤・望月・正野・田中・初田・中野・笹川・横田・山内・
 高岡・宮本・藤井・新本・大谷・増石

メネット 望月・初田・新本・伊藤・

コメット

ビジター&ゲスト(敬称略)

以上 20名



今月の司会はベテランの新本英二君。今月は久しぶりにゲスト&ビジターがなく、クラブ員だけで河内クラブの現況について忌憚のない意見交換をしました。これは先日の一泊研修会で参加者が寝る間を惜しんで?午前3時半過ぎまで意見を交わした事柄についてのクラブメンバー全員での総括でした。

以下に各メンバーが思ってる事を書いていただいたものを羅列いたします。内容については順不同です。

- ・ ワイズメンズクラブのEMCのMは絶対です。メンバーの増強!
- ・ 開放的なクラブ作りが必要。
- ・ ワイズの活動=まずクラブの第1例会=ゲスト探しで苦労=ゲストのメンバーバンクを作成する 毎月の例会で有効に活用する。
- ・ メンバー増のためのルート作り。
- ・ EMC メンバーを増やす。地域に広がってワイズの理解をしてもらう。地域の奉仕。
- ・ 地域に働きかけることから人が集まり、人が集まることからクラブに活気が!
- ・ 河内クラブというよりもワイズのあり方で改めるべきことを大胆に。区・部の仕事や連絡事項が多すぎて負担が多い。
- ・ 良い点=クラブ員がすべて一丸となって活動する。ファミリー的な場があって良いと思う。反省点=活動が一部の人に限定されているように思われる。考えるべき点=高年齢により活動(体力的)が足りないと思う。若いメンバーの確保が必要。
- ・ 河内クラブはもっと地域奉仕をすべきではないか。
- ・ 会費を安くする工夫によって若い人たちが入りやすい。
- ・ 自分の周りもいろいろとやりにくく、人のボランティアどころではなくなるかも知れない!!
- ・ 若い人の入会が少ないけれど、リーダーOBなどに接触してもなかなかワイズに近づいて来ない。何とか抜本的な対策をしなければ。
- ・ 特定の人(グループ)の指導で行われているようなので他のクラブ(人)の指導性を持ちたい。
- ・ 外へ呼びかけるための具体的なプログラムを立てよう。
- ・ ワイズメンズとメネットとの互いの助け合い、およびメネットさんの1個の人間、女性男性のジェンダーを抜いたところの長所短所を發揮することで相互効果を醸し出して、ひとつのものが素晴らしいものに出上がったらいいなあ。男女共生の良さを。ワイズならではのところを出す。
- ・ 河内クラブも27年くらい経って、各自の得手不得手がハッキリしてきているが、プリテンも次の人を考え

ないといけないのでは。

- ・ メネットさんの顔ぶれがいつも同じなので、メンの方もメネットさんに出席してもらうよう声をかけるようにしてください。
- ・ 名前だけのメンバーで私はあまり勉強ができていません。クラブの状態も良くわかっていけませんので申し訳なく思います。
- ・ いつものことながら若い世代の入会を期待する。
- ・ ワイズ会員増強の方法。
- ・ 河内クラブ。伝統のあるクラブの良い部分、改革していく必要のある部分を少し考えたい。例えばクリスマス、納涼例会のオークションは時間がかかりすぎると思います。入札形式にしてはどうだろう。
- ・ 事業委員長の任命において活動していない(出席しない)メンバーをお願いしたのが間違いであった。
- ・ メンバー増強は普遍の問題であるが、YMCAの知名度の低さに原因が有る。
- ・ 年齢のバランスを考えて、クラブ作りをする事がクラブ運営に必要なではないか。
- ・ 全員参加で達成感があり、充実したクラブライフである。メンバー増強も大切であるが、メンバーの減少(退会)を抑えることもより以上に大切である。



チョッと違った例会風景



チョッと違った例会風景



大谷さんの誕生日祝 おめでとうございます。

アピール

大阪サザンスカイクラブよりタマネギのアピール
 阪和部テニス大会のアピール

参加者(競技者)募集

三井ワイズのお別れ会 4月29日(祝)

午後1時から 大阪YMCA 土佐堀会館

らくらら登山参加者の確認 4月27日(日)

宮崎クラブチャーターナイト 4月27日(日) 伊藤君出席

にこにこ語録

記録 中野 義彦

- 望 月** 一泊研修会をサボりまして、どこまで行っても一万円という飛行機に乗って、北海道に行きました。内容の方はたぶん家内が話すと思います。
- 藤 井** 色々しゃべりましたけど、もう少し若い人と話したい。
- 伊 藤** 私も皆様のお話を聞きまして、会員を増やす方法を理事の時に研修会、EMC 等でアイデアを得て、いいなと思ってたんですが私も年ですので実行は出来ませんが、是非どないしたら会員が増やせるか考え実行し増やさない、河内クラブはあかんと思います。サンホームを中心としたワイズメンズクラブを作る可能性はありまへんやろか。
- 宮 本** 一泊研修会に送れて参加させて貰いまして、久しぶりに沢山お酒を浴びさして貰いました。まさか新本さんにあれだけ注がれるとは思いませんでした。
- 伊 藤(×)** 自分とこのことで申し訳ないんですが、主人の荒川小学校の同窓会をサンホームの6階をお借りして、30数人お年召した方やけどするらしいです、サンホームさんに迷惑おかけしますけど、その時にワイズと YMCA を宣伝したらよいと思います。
- 増 石** 先月号のプリテンの6ページに書いて有りますように、野の島に行きまして例会を欠席しまして失礼しました。3月は誕生月で、免許書の切り替えに行きまして、眼鏡かけんとパスさして貰いまして良かったなと思えました。3年たつと70歳越えてしまいますんで、その時はシルバー越えますんで、目だけでなしにプラス・アルファの検査が今度から出来ますよと脅かされました。
- 中 野** 久しぶりに前に座らせて貰いまして、足はガクガク、胸はドキドキ思うことの十分の一もはなせませんでした。(気弱いもんな、どこがの声)
- 横 田** 新入会員で河内クラブにおりますけど、まだお客様の存在であまり活動に参加させていただいていませんが、宜しく願います。
- 新 本(×)** 一泊研修会に参加させていただいて有り難うございました。桜がきれいでワイズに入っていなかったら、あんなにきれいな楽しい時を過ごせなかったと思えました。
- 大 谷** 今日はお誕生日のきれいな素敵なハンカチを有り難うございました。会社の方でも人員の増員を考えておりまして、皆んなかけずり回って人を連れて行った事もありました。同伴出席を考えたらいかがでしょうか。
- 初 田** この前からパソコンが壊れて、修理に出して、別のを借りたらそれも壊れて、パソコンだけ壊れるんやったらいいんやけど、もうじき私も壊れそうで心配しています。今月号のプリテンを作らしてもらったYMCAのパソコンもフォントが壊れていまして、すべてゴシック体に替わってます。表紙を刷ってから気づきまして、これやったら次のを直してもいかんから、今回はすべてゴシック体になっています。

それと一泊研修会で、どなたとどなたか知りませんが、朝の3時40分まで喧しい話されてまして、寝不足でやっと3日たって元に戻りました。

- 望 月(×)** 一泊研修会欠席しまして、楽しかったらしく残念でした。その替わり寒い北海道で孫と一緒に温水プールに入って愉しんできました。
- 田 中** 私、今日、ここに居る言うこと誰もわかれへんかったぐらい大人しくしてるんですけど、一泊研修会の疲れが残って、声もでません(笑い声)以上です
- 山 内** EMCのシンポジウムがありまして、又今週評議会があるので、EMCでされた話良かったんですけど。ある方が新入会員が例会に出て、居心地が良かった雰囲気良かったと仰ってまして、河内クラブも良くて、ホッとすると感じています。
- 鷹 岡** 今日は色々YMCAとワイズの活性化と言うことで、YMCAのスタッフとして、考えて行かないといけないことが、色々あると思いますけど、なかなかYMCAもワイズも皆様に説明するのが難しい団体であると思います。新しい人が入ってこれられても居心地の良い話がありましたけど、本当にどういふ事で居心地がいいのかその例会にどういふ価値を持って参加されるのか考えていかないとせっかくこられた方も長続きしないという事を感じました。それぞれ一人一人が活発に動くことが一番大事だなと思いますので、皆様と一緒に頑張っていけたらと思います。
- 佐 古** 一泊研修会の会計報告を行います。少し余剰金が出ましたので、会計に返却しておきます。研修会は内容が充実した物で有ったと思います。三十周年に向かって、私は提案したい三十周年に向かって、会員を三十人。二人で一人を紹介して、それをスローガンに次の会長にお願いしたいと思います。
- 新 本** 皆様のご協力によりまして、今日のお話をまとめ上げる事が出来ました。兎に角皆が少ない人数で頑張らないと河内クラブは力を出せないと再認識出来た事が結構な事だと思います。
- 正 野** 4月27日のらくらく登山の日が快晴で有ることを祈るばかりです。
- 初 田(×)** 一泊研修で男性はタバコを吸う人吸わない人の部屋に分かれ、主人はタバコを吸う人の部屋に入ったのを聞いて、憤慨したんですけど、自分は頭を反対にして寝ていたといってたんですけど、私の目を盗んで、というのがあるので、心配なのです。
- 笹 川** ご近所のお友達のお母さんがワイズメンズに入っておられてというのを聞くんですね。ワイズメンズを辞めて、ロータリーに移られたと言うお話なんですけど、その方をワイズに引っ張り込みたいと思うんですけど、もう少し魅力を感じるワイズであつたらいいなと思っております。会の様子を見ております。

本日のニコニコは 18000 円でした。ご協力に感謝。

第17回 阪和部テニス大会報告

望月 強

～ 障害者と共に ～

第17回を迎えました阪和部テニス大会は、部の地域奉仕事業として位置付けを明確にして開催しました。

開催日時

2003年4月29日(祝) 10:00～15:00

表彰・懇親会 15:30～16:30

開催場所:シーサイドテニスガーデン舞洲
大阪市此花区 舞洲スポーツアイランド



開会の挨拶をされる神谷阪和部部長(左)
諸説明をする御前地域奉仕事業主査(右)



プレー前の記念写真



見学者も真剣

冷たい飲み物
はいかがです
か。



出席第一！

**出席はメンバーの義務である
例会に欠席の場合は
必ず会長まで連絡をして下さい。**

役員会報告

4月24日(木) 東YMCA

“仲間たちの讃歌”

日本区強調月間 LT

出席者 正野・増石・田中・初田・中野・丸尾・鳶岡・望月・

5月例会について

例会日5月15日(木)サンホーム

例会担当 Cグループ

岩坂(長)・佐古・田中・丸尾・吉川・

司会 = 佐古至弘 食事担当 = 岩坂正雄

聖句朗読 = 吉川亜紀 食前感謝 = 岩坂正雄

Yニュース = 宮本修司 サンホーム = 鳶岡正明

6月プリテン原稿

例会報告 = 田中惟介 役員会 = 初田 稔

Yニュース = 宮本修司 サンホーム = 鳶岡正明

にこにこ語録 = 丸尾初子

メネットコーナー = 吉川亜紀 メネット関係 = 中野メ

連絡事項

評議会・主査会報告

4月19日(土)南YMCA

主査会の引き継ぎに続いて評議会が開催された。

次々々期(2005-2006)の部長はサウスクラブから選出されることになりました。お名前はまだ確認されませんがよろしくお願いいいたします。次年度の阪和部合同新年会はサウスクラブのホストで行われます。

阪和部テニス大会について

競技者としての参加者を募ります。

4月29日(祝)舞洲

審議事項

らくらく登山について

日程は4月の最終日曜日。今年は27日に決定。現在の参加者は99名。車椅子17台。詳細についての打ち合わせを行う。

3分間スピーチについて

正野会長の発案で始まった会員のスピーチであり、会長の希望でもあるので今期(6月例会まで)続けたい。承認。

5月は岩坂正雄君と鳶岡正明君

6月は丸尾初子君と宮本修司君。



3分間スピーチ

新本 英二君



出雲の国に宍道湖と言う湖があります。湖に斐伊川が有ります。その斐伊川を遡って、上へ上へと登っていく一人の人がいました。この人は神話の時代の人で素戔鳴尊と言う人で有ります。大変川の流域が有っていて、非常に貧乏な家がいっぱいありますので、いったい何事が有るのかと思つて、一軒の家で老夫婦に尋ねました。すると、川の奥に、八つの頭と八つの尾を持った大きな大蛇が居て、この大蛇が大酒のみで、酒をいっぱい飲んで暴れるので、疲弊しているとのこと。その老夫婦に一人の娘がおりまして、その娘を大蛇が、今年は寄せ、酒をいっぱい用意しろと言ってくる、そういう様なお話であります。それで素戔鳴尊は、私が大蛇を退治してあげましょう、退治したら娘さんを私の嫁に下さいませうかと尋ねたそうであります。

そんなことがありまして、蛇にたくさん酒を飲まして大格闘を演じました、何とか素戔鳴尊さんは蛇をやっつけることが出来た訳で有りますけど、蛇の尻尾から「カチン」と言う音がしたので、何物が入っているのかと思つて尻尾を開けますと、一本の刀がでてきて、その刀が雨の群雲の剣という刀で、それで、尊はお姉さんの天照大神に献上して、その刀は伊勢神宮に祀られる。時代が変わりまして、景行天皇の御代に大和武尊の神子が東方の族を退治に出かける訳ですが、今の静岡県で賊軍に囲まれて、野原で火をつけられ、草が周りから炎上してくる、大和武尊は雨の群雲の剣で周りの草を薙ぎ払い、中から草を刈りきって、火が自分の身体に降りかからないようにしたわけです、それで一命を取り留めて、その刀を草薙の剣と名前を変更したのです。その刀は、その後の時代に色々出来事が起こります、後醍醐天皇の御代に南朝と北朝が有ったときは、三種の神器は、南朝の吉野に有ったわけで、南朝と北朝が相談してなんとか南朝はおとなしくなって京都と一緒に帰ってこれ、そのかわり三種の神器は北朝に寄せとかの話し合いが有って、三種の神器は京都に戻る訳です。その後平清盛の時代に、平家は天皇の嫁を平家から出すわけで、平清盛の娘が天皇の皇后になる、そうすると孫がお生まれになって、6歳の安徳天皇が壇ノ浦で入水し、三種の神器も一緒になくなる。源義経がなんとか三種の神器を取り戻したことにして、戻るわけですが刀は重たいですから、海の中に沈めたら、どこに行ったかわからなくなりますわな、それが元の刀かどうかわかりません。そういう話をしてきたのですが、私は、この八叉の大蛇の刀のいわれについて感じていることを、お話ししたいと思います。だいたい、一世紀の頃から日本で鉄が取れるようになって、朝鮮半島から鉄の加工業者が日本にやってくる、鉄鉱石が取れませんから、砂鉄で鉄を作る、それを鋼に鍛えて日本刀を作ったわけですが、現代でも島根県ではそういう製法があります、それを「たたら工法」といいます。川砂を篩にかけて鉄分を抜き出して、それを莫大なエネルギーを費やした火力が有るのですが、いまでも一緒なんですけど木炭を使って鉄鉱石を取り出す、鉄鉱石を取り出す木炭の量は莫大で有りますから、山陰地方の山が大荒れにあって、それで川が氾濫した、川が氾濫して土地が火焔した、そう解釈出来るわけです。山奥でたたら工法があつて、八叉の大蛇が川を遡った山奥の方に居たわけで、それと話が相通じてくるので、神話と物語は、実際に何か起こった現象を通して、そういうのが作られたと解釈出来ると思います。「たたら工法」の為に山が火焔して木が無くなった、その為に台風がきたりすると大雨になって田圃が流される。そのような出来事を八叉の大蛇という表現で表したと思います。

クラブ1泊研修会の報告

報告者 増石広之

2003年4月12日(土)～13日(日)に生駒市ふれあいセンターにて、一泊研修会が行われました。いつもは、2月の初旬に行われて、役員等の選出決定等をしていましたが、今年は生駒市の住人である佐古さんのお世話で、4月にふれあいセンターの和室が三室予約できました。13名の参加で、初参加の宮



本主事を交えて、飲みながら食べながら話し合いができました。正野会長の発案で、各自が思っている河内クラブの事をメモに書いて、議題を持ち寄

りその内容について話し合いをしました。議題の一覧表は別紙にして、メンバーに配布されました。メンバーの増強と若返りが必要と言うことは全員が確認出来るのですが、どうして増強するのか、又どこをターゲットにするのかは、なかなか結論づけられません。直接入会でなくても、その候補をみつけて接触するという事を始めなければならないようです。東YMCAや、サンホームのご近所・東大阪全体にYMCAを知って貰う活動が必要です。YMCAやYsを世間の人には殆ど知りません。もっともっと宣伝につながる広報活動をしませう。



出席者

初田、正野、佐古、増石、丸尾、田中、中野、宮本、新本、笹川、山内、初田メ、新本メ

ゲストスピーカーのプロフィール

鈴木誠吉氏(すずき せいきち)

大阪サウスクラブのメンバー

住友電工で情報システム開発で活躍。定年後も情報ビジネスの会社を運営。

頭脳明晰、弁舌さわやか、ゴルフの腕前もなかなか。

西宮市教育委員会の委嘱で老人大学の世話役を務めておられます。

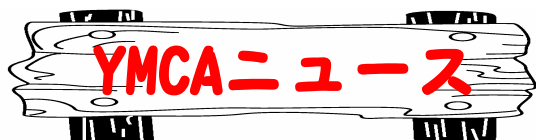
SUN HOME NEWS

サンホームニュース

5月11日(日)には毎年実施されている、「東大阪市ふれあいまつり」が行なわれます。この日は例年サンホームは「母の日の食事会」を行っていたので、「ふれあいまつり」には参加をしたことがなかったのですが、今年は特養の入居者の皆さんと一緒に「ふれあいまつり」に参加しようということになりました。なるべく多くの方々が「ふれあいまつり」に参加していただきたいと思っております。

できましたら、ワイズメンズクラブのメンバーの方々にも協力していただいて一緒に「ふれあいまつり」を楽しみたいと考えています。ご協力いただける方が居られましたらサンホームまでご一報ください。車いすを押していただいたり、買い物のお手伝いをしていただけたらと思います。

また、18日(日)には、東YMCAのクリスマス献金を使用させていただいて、「障害者の外出支援のプログラム」を実施する予定です。東大阪市の障害者グループの人たちと「大阪港 マーケットプレイス」方面へ行きます。このプログラムにもご協力いただける方を募集します。今月のサンホームニュースはボランティア募集特集です。御協力を！！よろしくお願いいたします。



「パワーアップの兆し? 野外リーダー編」

つい先日「らくらく登山」が行われ、山々の新緑を目に焼き付けられました。やっぱり空気おいしいことを実感できるということは、幸せなことですね。お天気にも恵まれ、本当に気持ちのいい1日を過ごせました。

皆様のご協力に感謝いたします。昨年も数名のボランティアリーダーが「らくらく登山」にお手伝いに来てくれましたが、今年もフレッシュのリーダーを始め数人のリーダーが参加してくれました。又、他YMCAのリーダーやOBも手伝いに来てくれたことに嬉しく思います。

さて、東YMCAには4月末現在で8名の新人(フレッシュ)リーダーが登録しました。様々な地域から大阪の大学を選択し、何かの縁でYMCAに籍をおくはめ?となった、哀れな子羊?達を暖かく見守っていただければ、幸いです。早くも2年目のリーダー達は先輩風を吹かしていますが、ひどい仕打ち?にも絶え、これから一人前のリーダー(指導者、教育者)になることを夢見て、頑張ってくれることなのでしょう。今年も「03リーダー会」にエールを送ります。ガンバ!!!

2003年度も1ヶ月が過ぎました。この時期指導者達には、研修する機会を多く提供いたします。5月の連休には箕面青少年野外活動センター「教学の森」にて、2泊3日のトレーニングを行ってきました。初めてのテント泊で緊張したリーダーもいましたが、一人一人が多くの学びを持ち帰ったと思います。この経験が今後の活動に役立つ事を期待しながら報告させていただきます。そして、この1年も健康で元気に活動ができますように、お祈りいたします。

又現在、2003年度の協力会員継続の手続きをお願いしております。よろしくご協力ください。

東YMCA 宮本 修司

里山の自然学校

紀泉わいわい村 4月19日開村!

金剛生駒紀泉国定公園内に新しい自然公園・環境教育施設ができました。棚田・畔道・小川・雑木林・野原をフィールドに、里山の暮らしと自然体験を通して、水や光や空気への自覚と、環境問題への関心と、もうひとつの生き方・暮らしのスタイルへの動機づけを深めることを目的に、大阪府が設置し、大阪YMCAが「里山の自然学校」として運営しています。

紀泉わいわい村は、ともに学び合う環境教育の里山であり、里山がまるごと教室です。ご希望があれば自然体験や里山生活体験などの環境教育プログラムを提供します。学校単位の移動教室・高校・大学のクラブやゼミ、サークルなどのセミナーや合宿、研修に最適です。1泊2食から長期合宿や研修、あるいはサークル活動と食事という日帰りでの利用もしていただけます。

お問い合わせは 〒590-0511 泉南市進達葛畑 207 番地
TEL:0724-85-0661 FAX:0724-85-0662





メネットコーナー

2002年度メネットコラム(連載)

【第13回】 テーマ “私の近況”

自転車騒動記

山内 たりほ

数日家を空けた時のこと、「自転車が行方不明。きょうは忙しいので、明日探します」と私の携帯にのんきなメールが入った。娘が弟の自転車に乗って、阪急甲東園の駅前に置いて、なくなっただらいい。息子の自転車は今風のかっこいいやつ。本人は、「ホームセンターで買った安いものだから、気にせんでもいい」と言ったとか。

私が帰宅した時にはまだ見つかっていなかった。

「ちゃんと自転車置き場に置いたの？うちは自転車が一台じゃ不便なだから、もっとしっかり探さないよ。最悪の場合は自分で買いなさいねッ！」と娘にプチプチと文句を言う。そばで聞いていた夫が言った。

「お母さんの出番じゃないの？」

十年位前、息子が通学に使っていた自転車をやはり駅前で盗られた。悔しいと思った私は、買い物のために探して歩いた。何日も探してやっと、あきらかに使われている息子の自転車を見つけたのだ。

今回もさっそく探しに行く。スーパーやマンションの自転車置き場、たくさんの自転車が並んでいる所を見て歩く。内心、よく乗り捨ててある自転車を見るけど、そうなるとお手上げだなと思う。薄いブルーでハンドルが直線の自転車を見るたびにドキッとすが、なかなか見つからない。もちろん、すぐ見つかるとは思ってない。

が、今回はすぐに見つかった。駅前に放り投げられている我が家の自転車発見。なんのことはない。置いてある場所が悪いから捨てられていたのだ。あちこち凹んでいたけれど、無事見つかってやれやれ。探偵気分も味わえたり、まあいいか。

私の毎日は、なにやかにやと雑用に追われる日々である。

Extension Membership Conservation

EMCシンポジウムの報告

4月5日(土) EMCフォーラムが栗山西日本区EMC主任と森西日本区広報主任の臨席を得て、南YMC A 2階のライブラリーで開催されました。フォーラムに先立って遠藤EMC主査から2名の方に感謝状が贈呈されました。松本萌ちゃん(1歳1ヶ月)には生後13ヶ月の間に自クラブの例会は勿論、他クラブの例会に10回以上も出席され、クラブの活性化に寄与されたと、また、恵美奈ご夫妻に対しては、ご夫妻でウクレレ片手に各クラブを訪問し、素晴らしい雰囲気作りにも貢献されましたことに対する感謝状でした。

これにより重苦しい会場の雰囲気が一変に和やかになり、和気藹々の中での開催となりました。全員が参加型の会議で、新入会員やベテラン会員のお話も有り、また、ビデオによる参加者など非常に盛り上がり有意義なフォーラムでありました。

らくらく登山報告

4月27日。先週末までの週末の雨模様が信じられない程の絶好のハイキング日和になりました。

9時にサンホームに集合。諸注意を受けて各ボライティアの自家用車に車椅子利用者が分乗し、随時に出発。いつもと違って現地までのルートも指定してありました。10時過ぎには登山道の事務所に到着し、点呼と注意、お弁当とお茶を渡されて、いよいよ登山の開始。

途中で少し疲れてくると伊藤メネットの爽やかな歌声が響いてきた。ここは串本 向かいは大島

汽車 汽車 シュッポ シュッポ シュッポッポ
僕らに乗せて お蔭様で足どりも軽くなりました。

お食事の予定地 ふれあいの広場には全員登りました。広場には望月君特製の「トン汁」が待っていました。美味しいお弁当を食べて、宮本君と菅君のリードでゲームを楽しみ、全員で集合写真を撮って、いよいよ下山。車椅子は登りよりも下りの方が気を使います。乗っている方もスピードが出るのが怖いようで、注意してスピードを抑えました。

一人の落伍者も無く無事にサンホームまで戻ってきました。色々反省点もあると思いますが、無事に登山が催行されたことはお手伝いいただいた皆様方のお陰と感謝いたします。



HAPPY BIRTH DAY

正野忠之 1958年5月 3日生



WEDDING ANNIVERSARY

中野義彦&涌 子夫妻 5月 1日
山内信三&たりほ夫妻 5月27日
増石広之&民 子夫妻 5月29日

西日本区通年強調目標 PR

地域の人々にワイズメンズクラブの六つの目的をPRしましょう。具体的な活動内容をマスメディアから報道してもらおう事も考えましょう。あなたの働きがけがワイズの知名度を高め、新しい仲間を増やす事につながります。

西日本区強調月間 LT

リーダーシップは、共に成長する事です。充分な準備と話し合いによるトレーニングで、クラブや個人の理想や目的を確認してください。活動意欲の高揚やリーダーとしての自覚は、個人に帰するところが大きですが、それを促す事は出来ます。「ワイズ必携」を活用してください。

臼井 征郎 西日本区理事(長浜クラブ)

第4回大阪YMCA

チャリティー Golf コンペ

日時：2003年5月22日(木)
時間：9時04分 OUT, IN 同時スタート
場所：飛鳥カントリークラブ
奈良市二名7丁目1441番地
tel 0742-45-0881 fax 0742-47-2626
人数：16組 64名
費用：20,000円 すべて含む
方式：ストロークプレー方式
申込み先 大阪YMCAチャリティーゴルフコンペ係
国際・社会奉仕室 06-6441-0894

5月 - 6月の予定

5

5月 2日(金)第2例会 サンホーム
5月10日(土)第1回主査会 13:30
大阪南YMCA
5月10日(土)神戸ポートクラブ15周年
5月11日(日)東大阪ふれあい祭
5月15日(木)第1例会 サンホーム
第2回部長公式訪問

5月22日(木)役員会 東YMCA
5月22日(木)チャリティーゴルフコンペ
5月31日(土)2003年会員大会
大阪YMCA

6

6月 6日(金)第2例会 サンホーム
6月14日(土)~15日(日)西日本区大会
彦根市文化プラザ
6月19日(木)第1例会 サンホーム
6月26日(木)役員会 東YMCA
6月28日(土)評議会 新旧合同
大阪南YMCA

第6回 西日本区大会

おいでやす!

と き 2003年6月14日(土)~15日(日)

と ころ ひこね市文化プラザ
彦根市野瀬町 187-4

開 会 日 6月14日

大会登録 登録受け付け 午前11:30~

第1部 13:00~14:25
オープニング

第2部 14:30~16:00
部長・主任報告

第3部 16:15~17:15
Y's フォーラム

「あなたが主演・語ろう未来のワイズ」

Wind From Kawachi

今月はパソコンを2台潰した。先日のらくらく登山では記録係りを承り、デジカメで写真を撮った。そこまではよかった。帰って写真の処理をする段になってトラブル発生。さっきまで見えていた写真が出てこない。頭が真っ白になった。私の体から電磁波でも出ているのだろうか。しかし、自分の体が壊れるよりも良いかも?.....

